

すくすく園では、お子様が病気の回復期にお預かりしています。普段は元気いっぱいの子ども達も疲労で体調を崩すこともあります。ご家庭でもかかりやすい病気についての症状と正しい対応を知っていればあわてずに済みます。鳥取県中部感染症流行情報を参考にいただき、手洗い、消毒、うがい、マスク着用を徹底しながら病気に負けないように体調管理を心がけていきましょう。

鳥取県中部感染症流行情報

疾病名	第1週	第2週	第3週	第4週
インフルエンザ	×	×	×	×
感染性胃腸炎	△	△	△	×
水痘（水ぼうそう）	×	×	×	×
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	×	×	×	×
手足口病	○	◎	◎	△
ヘルパンギーナ	○	×	×	×
咽頭結膜熱	△	○	△	○
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	×	×	×	×
流行性角結膜炎	×	×	×	×
マイコプラズマ肺炎	×	×	×	×
伝染性紅斑	×	○	×	×
RSウイルス感染症	×	△	×	×

★警報発令中

◎流行している

△散発

○やや流行している

×患者発生極少又はなし

今月の気になる病気

咽頭結膜熱

どんな症状？

潜伏期間は、2～14日。

咽頭炎（のどの痛み）、結膜炎（目の充血）、39℃前後の発熱が数日から1週間続く症状から、「咽頭結膜熱」と呼ばれています。頭痛をはじめ、食欲不振が3～7日続くこともあり、眼の症状としては、目が充血し、涙が多くなり、まぶしがる場合があります。

かかってしまった時の対処法

のどに痛みがあるので、オレンジジュースなどのような刺激のあるものは避け、のどごしの良い少し冷たい飲みものがおすすめです。（例えば、麦茶や牛乳、冷めたスープなど）

食べものは、刺激が少なくかまずに飲み込めるものにしましょう。（例えば、ゼリーやプリン、冷めたおじや、豆腐など）

予防・二次感染予防

目やにが感染源となるため、ハンカチやタオルではなく、ティッシュなどの使い捨てのものでふき取ってすぐ捨てましょう。さらにタオルなどは、家族と別のものを使うようにしましょう。

ウイルスは熱や消毒剤で不活化されますが、目やにや唾液がたくさん付着したタオルは、洗濯機で洗剤を使用して洗っても感染する場合がありますので、分けて洗うことをおすすめします。

症状がでている人や発病して日の浅い人の感染力は強いので、入浴の順番を最後にするといった心配りも感染拡大予防に役立ちます。

